

きんきゅうじたいせんげんかいじょ しちょう めっせーじ れいわねんがつにち
緊急事態宣言解除にあたっての市長からのメッセージ（令和2年5月22日）

しみん
市民のみなさまへ

にほんせいふ きょうとふ はっぴょう しんがたころなういるすかんせんしょう きんきゅうじたい
日本政府は 京都府に 発表していた 新型コロナウイルス感染症の 「緊急事態

せんげん きのうがつにち お がつにち きんきゅうじたいせんげん はっぴょう
宣言」を昨日（5月21日）に 終わりました。4月16日に 緊急事態宣言が 発表され

てから にちかんしゃかいけいざい えいきょう ねが だ
35日間、社会と経済に たくさんの影響がある 願いを 出しました。この

あいだ しんがたころなういるすかんせんしょう ひろ しみん りかい
間 新型コロナウイルス感染症が 広がらないように 市民のみなさまの 理解と

きょうりよく
協力を ありがとうございました。

かめおかし がつにち しんがたころなういるすかんせんしょう あたら かんせん ひと
亀岡市では、5月2日から、新型コロナウイルス感染症の 新しく感染した人は いま

せん。この後も 厳しい状況が 続くと 考えられるので、病気が広がらないため

の たいさく しゃかい けいざい うご せいかつ すす
対策をして、社会と経済を動かし、生活を 再び 進めます。

きょうとふ きんきゅうじたいせんげん お わたしたち せいかつ しんがた
京都府の 「緊急事態宣言」は 終わりました。しかし、私たちの 生活から 新型

ころなういるすかんせんしょう きけん な びょうき きけん なが つづ
新型コロナウイルス感染症の 危険は 無くなりません。病気の 危険が 長く 続きま
す。

びょうき きつ そと で ますく つ ひと あいだ め
病気に 気を付けるために、外に 出るときは マスクを 着ける、人との間を 2メ

ーとる あ む あ はなし あたら せいかつようしき にゅー
ートル 空ける、向かい合って 話をしない などの 「新しい生活様式（ニュー・

のーまる せいかつ なか かなら おこな
ノーマル）」を 生活の中で 必ず 行ってください。

かめおかし あたら せいかつようしき にゅー のーまる びょうき たいさく
亀岡市では、「新しい生活様式（ニュー・ノーマル）」などの 病気の対策を しか

おこな し しせつ がつ にち じゅんばん ひら
り 行い、市の施設を 5月25日から 順番に 開きます。

びょうき ひろ き つ しんがたころ なう いる すかんせんしょう えいきょう
病気が 広がらないように 気を付けながら、新型コロナウイルス感染症の 影響

か せいかつ もと もど しんがたころ なう いる すかんせんしょう えいきょう
で 変わった 生活を 元に戻して、また 新型コロナウイルス感染症の 影響を

う しえん ちから り かい
受けた みなさまを 支援することに さらに 力をいれます。これからも 理解と

きょうりよく ねが
協力を お願いします。

れいわ ねん がつ にち
令和2年5月22日

かめおかし ちょう かつら がわ たか ひろ
亀岡市長 桂川孝裕